

第3期京都府がん対策推進計画評価指標一覧（案）

指標分類	番号	再掲	指標	現状値	目標値 (令和11(2029)年度)	データソース
(1) がん予防・がん検診の強化						
分野別アウトカム指標	A 1		がんの年齢調整死亡率（75歳未満 人口10万人対）	令和3（2021）年度 60.9	減少	人口動態統計
【1次予防：がんのリスクの減少】						
①食生活・身体活動・飲酒等生活習慣						
中間アウトカム指標	B 1		がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（胃）	令和元（2019）年度 45.5	減少	京都府がん実態調査報告書
			がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（肺）	令和元（2019）年度 45.1	減少	京都府がん実態調査報告書
			がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（大腸）	令和元（2019）年度 58.9	減少	京都府がん実態調査報告書
			がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（女性乳房）	令和元（2019）年度 89.4	減少	京都府がん実態調査報告書
アウトプット指標	C 1		食塩摂取量の減少（20歳以上）	令和4（2022）年度 10.9g	7.0g	府民健康・栄養調査
			野菜摂取量の平均（20歳以上）	令和4（2022）年度 234.1g	350g	府民健康・栄養調査
			運動習慣（週1回以上）のある者の割合（20-64歳、男性）	令和4（2022）年度 26.8%	30.0%	府民健康・栄養調査
			運動習慣（週1回以上）のある者の割合（20-64歳、女性）	令和4（2022）年度 18.3%	30.0%	府民健康・栄養調査
			運動習慣（週1回以上）のある者の割合（65歳以上、男性）	令和4（2022）年度 34.9%	50.0%	府民健康・栄養調査
			運動習慣（週1回以上）のある者の割合（65歳以上、女性）	令和4（2022）年度 32.4%	50.0%	府民健康・栄養調査
			生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合（男性）1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上の割合	令和4（2022）年度 14.4%	13.0%	府民健康・栄養調査
			生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合（女性）1日当たりの純アルコール摂取量が女性20g以上の者の割合	令和4（2022）年度 8.7%	6.4%	府民健康・栄養調査
			肥満者・やせの者の割合（%）（20-60歳代男性の肥満者）	令和4（2022）年度 29.7%	28.0%	府民健康・栄養調査
			肥満者・やせの者の割合（%）（20-30歳女性のやせの者）	令和4（2022）年度 12.6%	11.0%	府民健康・栄養調査
			食の健康づくり応援店の店舗数	令和4（2022）年度 804店舗	1,000店舗	府民健康・栄養調査
			日常生活の平均歩行数（歩）（20-64歳男性）	令和4（2022）年度 7,277歩	8,000歩	府民健康・栄養調査
			日常生活の平均歩行数（歩）（20-64歳女性）	令和4（2022）年度 5,824歩	8,000歩	府民健康・栄養調査
			日常生活の平均歩行数（歩）（65歳以上男性）	令和4（2022）年度 5,721歩	6,000歩	府民健康・栄養調査
			日常生活の平均歩行数（歩）（65歳以上女性）	令和4（2022）年度 4,746歩	6,000歩	府民健康・栄養調査
			小・中・高等学校・特別支援学校におけるがんを含めた健康教育の実施数	令和4（2022）年度 104校	全学校	健康対策課調べ
	特定保健指導の実施率（全保険者）	令和3（2021）年度 26.0%	45.0%	府民健康・栄養調査		
	保険者とともに健康経営に取り組む企業数	令和5（2023）年度 337社	500社	日本健康会議「健康づくりに取り組む5つの実行宣言」		
②たばこ対策						
中間アウトカム指標	B 2	再掲	がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（胃）	令和元（2019）年度 45.5	減少	京都府がん実態調査報告書
		再掲	がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（肺）	令和元（2019）年度 45.1	減少	京都府がん実態調査報告書
		再掲	がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（大腸）	令和元（2019）年度 58.9	減少	京都府がん実態調査報告書
		再掲	がん種別年齢調整罹患率（人口10万対）（女性乳房）	令和元（2019）年度 89.4	減少	京都府がん実態調査報告書

指標分類	番号	再掲	指標	現状値		目標値 (令和11(2029)年度)	データソース
アウトプット指標	C 2		小・中・高等学校・特別支援学校における防煙教育の実施数	令和4(2022)年度	127校	200校	健康対策課調べ
			未成年の喫煙率	—	—	0	—
			禁煙治療を行っている医療機関数	令和5(2023)年度	364施設	460施設	診療報酬施設基準届出状況
			禁煙支援薬局数	令和5(2023)年度	132施設	160施設	京都薬剤師会HP
			成人喫煙率(全体)	令和4(2022)年度	13.2%	12.3%	府民健康・栄養調査
			成人喫煙率(男性)	令和4(2022)年度	21.3%	19.8%	府民健康・栄養調査
			成人喫煙率(女性)	令和4(2022)年度	5.8%	5.4%	府民健康・栄養調査
			妊娠中の喫煙率	令和3(2021)年度	2.1%	0%	母子保健実施状況調査
			受動喫煙の機会を有する者の割合(行政機関)	令和4(2022)年度	5.4%	0%	府民健康・栄養調査
			受動喫煙の機会を有する者の割合(医療機関)	令和4(2022)年度	6.4%	0%	府民健康・栄養調査
			受動喫煙の機会を有する者の割合(職場)	令和4(2022)年度	18.1%	受動喫煙のない職場の実現を目指す	府民健康・栄養調査
			受動喫煙の機会を有する者の割合(家庭)	令和4(2022)年度	5.8%	3.0%	府民健康・栄養調査
			受動喫煙の機会を有する者の割合(飲食店)	令和4(2022)年度	19.5%	15.0%	府民健康・栄養調査
③感染に起因するがん対策(ウイルス、細菌など)							
中間アウトカム指標	B 3		がん種別年齢調整罹患率(人口10万対)(肝)	令和元(2019)年度	12.2	減少	京都府がん実態調査報告書
			がん種別年齢調整罹患率(人口10万対)(子宮頸部)	令和元(2019)年度	12.2	減少	京都府がん実態調査報告書
アウトプット指標	C 3		啓発資料配布新規申込件数	令和4(2022)年	30件	50件	健康対策課調べ
			肝炎ウイルス検査数	令和3(2021)年	10,842件	14,000件	健康対策課調べ
			肝炎コーディネーター養成者数	令和4(2022)年	251人	500人	健康対策課調べ
			肝疾患相談センターの相談件数	令和4(2022)年	54件	100件	健康対策課調べ
			子宮がん検診受診率	令和4(2022)年度	38.8%	60.0%	国民生活基礎調査
		再掲	小・中・高等学校・特別支援学校におけるがんを含めた健康教育の実施数	令和4(2022)年度	104校	全学校	健康対策課調べ
【2次予防:がんの早期発見、がん検診】							
①検診の受診率向上							
中間アウトカム指標	B 4		胃がん検診受診率	令和4(2022)年度	35.9%	60.0%	国民生活基礎調査
			肺がん検診受診率	令和4(2022)年度	42.0%	60.0%	国民生活基礎調査
			大腸がん検診受診率	令和4(2022)年度	39.6%	60.0%	国民生活基礎調査
			乳がん検診受診率	令和4(2022)年度	42.9%	60.0%	国民生活基礎調査
		再掲	子宮がん検診受診率	令和4(2022)年度	38.8%	60.0%	国民生活基礎調査
アウトプット指標	C 4		受診率向上部会の開催状況	令和4(2022)年度	0	毎年1回	健康対策課調べ
			がん検診と特定健診等同時受診を実施している市町村数	令和5(2023)年度	23市町村	26市町村	健康対策課調べ

指標分類	番号	再掲	指標	現状値		目標値 (令和11(2029)年度)	データソース	
			休日・夜間検診体制をもつ市町村数	令和5(2023)年度	24市町村	26市町村	健康対策課調べ	
			「がん予防重点健康教育及びがん検診実施の指針」に基づく検診実施率	令和5(2023)年度	81.8%	100%	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	
②精度管理・検診従事者の資質向上								
中間アウトカム指標	B 5		精検受診率(胃がん・バリウム)	令和2(2020)年度	85.9%	100%	地域保健・健康増進事業報告	
			精検受診率(胃がん・内視鏡)	令和2(2020)年度	79.1%	100%	地域保健・健康増進事業報告	
			精検受診率(肺がん)	令和2(2020)年度	86.8%	100%	地域保健・健康増進事業報告	
			精検受診率(大腸がん)	令和2(2020)年度	74.2%	100%	地域保健・健康増進事業報告	
			精検受診率(乳がん)	令和2(2020)年度	94.8%	100%	地域保健・健康増進事業報告	
			精検受診率(子宮頸がん)	令和2(2020)年度	83.2%	100%	地域保健・健康増進事業報告	
			がん発見率(胃がん・バリウム)	令和2(2020)年度	0.10%	0.11%以上	地域保健・健康増進事業報告	
			がん発見率(胃がん・内視鏡)	令和2(2020)年度	0.43%	0.11%以上	地域保健・健康増進事業報告	
			がん発見率(肺がん)	令和2(2020)年度	0.03%	0.03%以上	地域保健・健康増進事業報告	
			がん発見率(大腸がん)	令和2(2020)年度	0.23%	0.13%以上	地域保健・健康増進事業報告	
			がん発見率(乳がん)	令和2(2020)年度	0.28%	0.23%以上	地域保健・健康増進事業報告	
			がん発見率(子宮頸がん)	令和2(2020)年度	0.02%	0.05%以上	地域保健・健康増進事業報告	
		再掲		がん種別年齢調整罹患率(人口10万対)(胃)	令和元(2019)年度	45.5	減少	京都府がん実態調査報告書
		再掲		がん種別年齢調整罹患率(人口10万対)(肺)	令和元(2019)年度	45.1	減少	京都府がん実態調査報告書
		再掲		がん種別年齢調整罹患率(人口10万対)(大腸)	令和元(2019)年度	58.9	減少	京都府がん実態調査報告書
		再掲		がん種別年齢調整罹患率(人口10万対)(女性乳房)	令和元(2019)年度	89.4	減少	京都府がん実態調査報告書
アウトプット指標	C 5		がん検診事業評価のためのチェックリスト80%以上遵守している市町村数	令和3(2021)年度	12市町村	26市町村	がん検診事業評価のためのチェックリスト	
			京都府生活習慣病検診等管理指導協議会がん検診部会のホームページへの掲載状況	令和4(2022)年度	1回	毎年1回	健康対策課調べ	
			がん検診従事者研修会参加自治体数	令和4(2022)年度	25市町村	26市町村	健康対策課調べ	
		再掲	「がん予防重点健康教育及びがん検診実施の指針」に基づく検診実施率	令和5(2023)年度	81.8%	100%	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	

指標分類	番号	再掲	指標	現状値		目標値 (令和11(2029)年度)	データソース
(2) がん医療体制の整備・充実							
分野別アウトカム指標	A 2		がん5年純生存率	令和2(2020)年度	68.4%	増加	全国がん登録/院内がん登録
			現在自分らしい日常生活を送れていると感じる人の割合	平成30(2018)年度	71.7%	増加	患者体験調査
①手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法の推進							
中間アウトカム指標	B 6		すべての二次医療圏にがん診療連携拠点病院を整備	令和5(2023)年4月	4医療圏	全二次医療圏(6医療圏)	健康対策課調べ
アウトプット指標	C 6	再掲	すべての二次医療圏にがん診療連携拠点病院を整備	令和5(2023)年4月	4医療圏	全二次医療圏(6医療圏)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			京都府がん医療戦略推進会議の開催	令和5(2023)年9月	1回	毎年1回	健康対策課調べ
			地域連携クリティカルパスの適用件数	令和4(2022)年	405件	900件	健康対策課調べ
			専門医療機関連携薬局(がん)の認定数	令和4(2022)年	2施設	7施設	業務課調べ
			全ての二次医療圏において、がん診療連携拠点病院による、地域の診療従事者を対象とした研修やカンファレンスを定期的開催	令和5(2023)年4月	4医療圏	全二次医療圏(6医療圏)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
②緩和ケア・支持療法の推進							
中間アウトカム指標	B 7		身体的なつらさがある時に、すぐ医療スタッフに相談できる人の割合	平成30(2018)年度	48.4%	増加	患者体験調査
アウトプット指標	C 7		緩和ケアチームの設置数	令和2(2020)年	30施設	45施設	医療施設調査
			緩和ケアチーム取扱患者数	令和2(2020)年	616人/月	900人/月	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			がん診療拠点病院における緩和ケア外来への地域医療機関からの新規紹介数	令和4(2022)年	344人	1,032人	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			がん診療拠点病院における緩和ケア外来の新規診察患者数	令和4(2022)年	1,053人	1,580人	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			拠点病院等における緩和ケア研修会(PEACE)修了者数	令和4(2022)年	3,759人	5,500人	健康対策課調べ
			緩和ケア病棟が整備されている施設のある医療圏	令和4(2022)年	3医療圏	全ての医療圏	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			がん相談支援センターへの相談件数	令和4(2022)年	2,528件/月	4,000件/月	健康対策課調べ
③在宅医療の充実							
中間アウトカム指標	B 8		望んだ場所で過ごせた患者の割合	令和元(2019)年度	65.7%	増加	遺族調査
アウトプット指標	C 8		かかりつけ医(がん対応力)向上研修会の開催	令和4(2022)年	1回	1回	健康対策課調べ
			全ての二次医療圏において、がん診療連携拠点病院による、地域の診療従事者を対象とした研修やカンファレンスを定期的開催	令和5(2023)年4月	4医療圏	全医療圏	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
		再掲	がん相談支援センターへの相談件数	令和4(2022)年	2,528件/月	4,000件/月	健康対策課調べ
④連携体制の強化							
中間アウトカム指標	B 9		主治医以外にも相談しやすいスタッフがいたと感じる人の割合	平成30(2018)年度	74.2%	増加	患者体験調査
アウトプット指標	C 9		地域連携クリティカルパスの適用件数	令和4(2022)年	405件/年	900件/年	健康対策課調べ
			全ての二次医療圏において、がん診療連携拠点病院による、地域の診療従事者を対象とした研修やカンファレンスを定期的開催	令和5(2023)年4月	4医療圏	全医療圏	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
⑤小児がん及びAYA世代のがん対策							
中間アウトカム指標	B 10	再掲	がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分あると感じる人の割合	平成30(2018)年度	43.1%	増加	患者体験調査

指標分類	番号	再掲	指標	現状値		目標値 (令和11(2029)年度)	データソース
アウトプット指標	C10		小児がん拠点病院・府主催の小児がんシンポジウムの開催	令和4(2022)年8月	1回	毎年1回	健康対策課調べ
			小児がん拠点病院連携会議の開催	令和5(2023)年3月	1回	毎年1回	健康対策課調べ
⑥がんゲノム医療の普及							
中間アウトカム指標	B11		ゲノム情報を活用したがん医療について知っている人の割合	平成30(2018)年度	24.0%	増加	患者体験調査
アウトプット指標	C11		がんゲノム中核拠点病院等が設置されている医療圏	令和5(2023)年10月	1医療圏	全医療圏	厚生労働省指定数
⑦その他治療機能の充実							
中間アウトカム指標	B12		これまで受けた治療に納得している人の割合	平成30(2018)年度	77.4%	増加	患者体験調査
アウトプット指標	C12		がん拠点病院においてリハビリテーションに携わる専門的な知識及び技術を有する医師が配置されている医療圏	令和4(2022)年	4医療圏	全医療圏	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
		再掲	がん相談支援センターへの相談件数	令和4(2022)年	2,528件/月	4,000件/月	健康対策課調べ
			がんに対する情報提供施設の実態把握及びホームページ、冊子等での情報提供	令和4(2022)年	実施	継続実施	健康対策課調べ
			がん患者に医師が看護師と共同して診療方針等について話し合った内容を提供する施設数	令和5(2023)年8月	35施設	70施設	施設基準届
⑧新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装							
中間アウトカム指標	B13		治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られたと感じる人の割合	平成30(2018)年度	75.3%	増加	患者体験調査
アウトプット指標	C13	再掲	がん相談支援センターへの相談件数	令和4(2022)年	2,528件/月	4,000件/月	健康対策課調べ

指標分類	番号	再掲	指標	現状値	目標値 (令和11(2029)年度)	データソース	
(3) がんとの共生社会の実現							
分野別アウトカム指標	A 3	再掲	現在自分らしい日常生活を送れていると感じる人の割合	平成30(2018)年度	71.7%	増加 患者体験調査	
①相談支援体制、情報提供体制の充実							
中間アウトカム指標	B14		ピアサポートの認知度	平成30(2018)年度	27.3%	増加 患者体験調査	
			相談支援センターの認知度	平成30(2018)年度	59.5%	増加 患者体験調査	
アウトプット指標	C14		がん相談支援センターへの相談件数	令和4(2022)年	2,528件/月	4,000件/月 健康対策課調べ	
			がん相談支援センターへのオンライン相談件数	令和4(2022)年	2件	50件 健康対策課調べ	
			相談員体制、専門機関との連携	令和3(2021)年	12病院 (国指定病院データのみ)	21病院 (今後、国及び府指定病院へ拡大した調査を検討)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			関係機関との連携及び自院以外からの相談受入体制	令和3(2021)年	12病院 (国指定病院データのみ)	21病院 (今後、国及び府指定病院へ拡大した調査を検討)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			患者サロン・ピアサポーター養成講座修了者の活躍の推進	—	—	50人	京都府がん患者団体等連絡協議会調査
②就労支援の強化							
中間アウトカム指標	B15		就労支援相談件数	令和3(2021)年	78.4件/月	増加 がん診療連携拠点病院等の現況報告書	
アウトプット指標	C15		就労に関する相談体制	令和3(2021)年	12病院 (国指定病院データのみ)	21病院 (今後、国及び府指定病院へ拡大した調査を検討)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
			アピアランスに関する相談に院内で対応する体制	令和3(2021)年	12病院 (国指定病院データのみ)	21病院 (今後、国及び府指定病院へ拡大した調査を検討)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
		再掲	関係機関との連携及び自院以外からの相談受入体制	令和3(2021)年	12病院 (国指定病院データのみ)	21病院 (今後、国及び府指定病院へ拡大した調査を検討)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
③社会的な問題への対応の充実							
中間アウトカム指標	B16		自施設以外の患者、家族、地域住民からの相談件数	令和3(2021)年	292.8件/月	増加 がん診療連携拠点病院等の現況報告書	
アウトプット指標	C16	再掲	関係機関との連携及び自院以外からの相談受入体制	令和3(2021)年	12病院 (国指定病院データのみ)	21病院 (今後、国及び府指定病院へ拡大した調査を検討)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
④小児・AYA世代、高齢者に対する支援の強化							
中間アウトカム指標	B17	再掲	がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分と感じる人の割合	平成30(2018)年度	43.1%	増加 患者体験調査	
アウトプット指標	C17		がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分と感じる人の割合	平成30(2018)年度	43.1%	増加 患者体験調査	
		再掲	小児がん拠点病院・府主催の小児がんシンポジウムの開催	令和4(2022)年8月	1回	毎年1回 健康対策課調べ	
		再掲	小児がん拠点病院連携会議の開催	令和5(2023)年3月	1回	毎年1回 健康対策課調べ	
			治療における患者さんの希望は尊重されたと感じる人の割合	平成30(2018)年度	73.8%	増加 患者体験調査	

指標分類	番号	再掲	指標	現状値		目標値 (令和11(2029)年度)	データソース
㊦アピアランスケアについて							
中間アウトカム指標	B18		がん治療による外見の変化(脱毛や皮膚障害などを含む)に関する悩みを誰かに相談できた人の割合	平成30(2018)年度	25.0%	増加	患者体験調査
アウトプット指標	C18	再掲	がん相談支援センターへの相談件数	令和4(2022)年	2,528件/月	4,000件/月	健康対策課調べ
㊧がん診断後の自殺対策について							
中間アウトカム指標	B19		身体の苦痛や気持ちのつらさを和らげる支援を十分に受けることができたと感じる人の割合	平成30(2018)年度	42.1%	増加	患者体験調査
アウトプット指標	C19		つらい症状にすみやかに対応してくれたと感じる人の割合	平成30(2018)年度	77.2%	増加	患者体験調査
			身体的、精神的、社会的苦痛に対する緩和症例数	令和3(2021)年	350.6件/月	増加	がん診療連携拠点病院等の現況報告書

指標分類	番号	再掲	指標	現状値	目標値 (令和11(2029)年度)	データソース	
(4) これらを支える基盤の整備							
分野別アウトカム指標	A 4	再掲	がんの年齢調整死亡率(75歳未満 人口10万人対)	令和3(2021)年度	60.9	減少	人口動態統計
		再掲	がん5年純生存率	令和2(2020)年度	68.4%	増加	全国がん登録/院内がん登録
		再掲	現在自分らしい日常生活を送れていると感じる人の割合	平成30(2018)年度	71.7%	増加	患者体験調査
①人材育成の強化							
中間アウトカム指標	B20	再掲	すべての二次医療圏にがん診療連携拠点病院を整備	令和5(2023)年4月	4医療圏	全二次医療圏(6医療圏)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書
アウトプット指標	C20	再掲	がん検診従事者研修会参加自治体数	令和4(2022)年度	25市町村	26市町村	健康対策課調べ
		再掲	拠点病院等における緩和ケア研修会(PEACE)修了者数	令和4(2022)年	3,759人	5,500人	健康対策課調べ
②がん教育・がんの正しい知識の普及啓発							
中間アウトカム指標	B21		「がんは誰もが係る可能性のある病気である」に対して「正しい」と回答した人の割合	—	—	全受講生	健康対策課調べ
			「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う」に対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	—	—	全受講生	健康対策課調べ
アウトプット指標	C21	再掲	小・中・高等学校・特別支援学校におけるがんを含めた健康教育の実施数	令和4(2022)年度	104校	全学校	健康対策課調べ
			きょうと健康づくり実践企業等がん検診受診率向上などの健康づくりに取り組む企業数	令和4(2022)年度	71社	200社	健康対策課調べ
③がん登録の推進							
中間アウトカム指標	B22		—	—	—	—	—
アウトプット指標	C22		精度の高いがん登録の実施(DCO割合)	令和元(2019)年	1.72%	1%未満	京都府がん実態調査報告書
④患者・市民参画の推進							
中間アウトカム指標	B23		—	—	—	—	—
アウトプット指標	C23	再掲	がんピア・サポーター養成講座の開催	—	—	毎年	健康対策課調べ
⑤デジタル化の推進							
中間アウトカム指標	B24		—	—	—	—	—
アウトプット指標	C24	再掲	がん相談支援センターへのオンライン相談件数	令和4(2022)年	2件	50件	健康対策課調べ
⑥感染症発生・まん延時や災害時を見据えた対策							
中間アウトカム指標	B25		—	—	—	—	—
アウトプット指標	C25		—	—	—	—	—